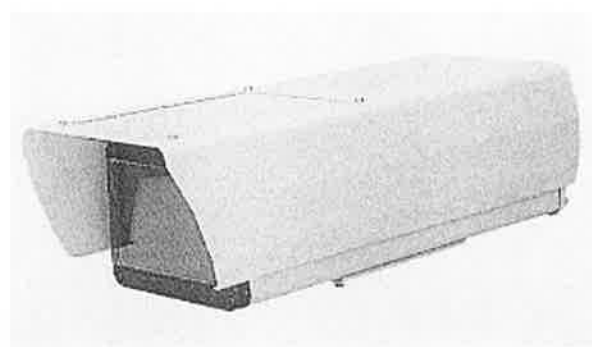


## 屋外用カメラハウジング CH-770/772

### 取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございました。  
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよく  
お読みください。  
お読みになったあと、大切に保存してください。



CH-770

#### はじめに 安全上のご注意

仕様	<ul style="list-style-type: none"><li>• 性能</li><li>• 構造 回路図 オプション部品 外観図 リヤパネルの開け方</li><li>• 付属品</li></ul>
付属ケーブル	<ul style="list-style-type: none"><li>• レンズケーブル</li><li>• 同軸ケーブル</li><li>• 電源ケーブル</li></ul>
ご注意	<ul style="list-style-type: none"><li>• ケーブル取付け</li><li>• カメラ・レンズ取付け</li><li>• フロントパネルの取外し方</li></ul>

# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

ご使用前にこの「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みください。  
この内容は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

### 図記号について

その表示と図記号は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 図記号の意味



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を示しています。  
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止行為であることを示しています。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、必ず守ってほしい行為を示します。  
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

## 警告

- 製品の設置は、十分に強度のある場所に取り付け、指定方法以外の取り付けはしないでください。落下などの原因となります。



- 製品の上に乗ったり、足場などにしないでください。転落の原因となります。



- 製品の内部を分解したり、改造や追加加工をしないでください。機器の破損や落下、浸水、火災、感電などの原因となります。



- 電源回路には、ブレーカーやヒューズ、接地などの保護対策をしてください。保護対策をしないと火災、感電の原因となります。



- 表示された電源以外は、使用しないでください。火災、感電の原因となります。



## 注意

- 屋外用製品は、機器やケーブルなどが全て接続完了までは防水構造になりません。  
ぬらさないように、完了するまではご注意ください。  
浸水、腐食、漏電、火災の原因となります。



- 防水構造の機能を満たすため、防水コネクターやブッシングにケーブルを組み付ける時は、ケーブル径と防水パッキンの適合性を確認してから確実にナットを締め付けてください。  
浸水、腐食、漏電、火災の原因となります。



- コネクターやプラグを抜く時は、ケーブルをつかんで抜かないでください。  
必ずコネクターやプラグを持って抜いてください。  
接解不良により火災、感電の原因となります。



- 製品は、指定された方向以外に取り付けしないでください。  
屋外用製品であっても、指定以外の方向に取り付けますと内部に浸水したり、火災、感電、落下の原因となります。



- 製品を振動の多い場所に取り付けしないでください。  
ネジがゆるみ、破損や落下の原因となります。



- 安全に使用するために機器類は、定期的に点検を行ってください。  
ケーブルの劣化、腐食による浸水などにより漏電、火災の原因となります。



- 設置工事は専門知識のある工事関係者又は、所定のサービスマン以外の方は、作業をしないでください。  
火災、感電の原因となります。



- 梱包材は、安全な方法で処分してください。  
不用意に燃やしたりしますと、黒煙が出て環境を書したり、ケガや窒息する危険があります。



- 高所での作業は、安全防具（安全帯など）の着用と工具類の落下防止対策を必ず行ってください。  
転落、ケガ、工具落下による事故の危険があります。



- 接続ケーブルは、足が引っ掛からない処置をしてください。  
つまずいてケガをしたり、火災、感電の原因となります。



- 使用しなくなった機器類は、電源を切って速やかに撤去してください。  
設置したまま放置しておきますと腐食して落下、漏電、火災などの危険があります。



# 仕 様

## ■概 要

本カメラハウジングは、小型テレビカメラ及レンズ等を収納し、屋外での直射日光や風雨から機器を保護するために用いるカメラハウジングです。又、別構成部品（オプション）のワイパー、ヒーター、デフロスタ、ファン等を装備することにより、あらゆる気象条件に対応できるように設計されています。（オプション単体での販売はしていません。）

## ■構 成

一式の構成は、下記によります。

- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 1) 本体              | 1 台 |
| 2) カメラ取付板（本体に組込済み） | 1 個 |
| 3) 付属品             | 1 式 |
| 4) 取扱説明書           | 1 冊 |

## ■性 能

- 1) 使用条件：屋外一般
- 2) 使用温度：-5℃～+45℃  
但し、使用カメラの使用周囲温度範囲により増減します。又、オプション部品、ヒーターキットを装備することにより、低温域を、内部空気攪拌用ファンキットを装備することにより、高温域を改善することができます。
  - ヒーター装備 -10℃（18W-1 枚）
  - ファン装備 カメラの使用温度にご注意ください。
- 3) 使用湿度：35%～98%（相対湿度）
- 4) 電 源：
  - AC100V±10% 50/60Hz 単相
  - AC22V～27V 50/60Hz 単相
- 5) 電 力：使用オプション部品の動作特性表によります。
- 6) 定 格：連続 但し、ワイパー（工場オプション）は、間欠（10分）となります。
- 7) 防 水 性：J I S C 0920-×6（耐水性）及びIP-66に準じます。
- 8) 本体質量：4.5kg

## ■構 造

- 1) 外 観：外観図参照（7ページ）
- 2) 内部容量：

内 部 容 量						単位 mm
オプション部品無			オプション部品組込み			
幅	高さ	長さ	幅	高さ	長さ	
130	95	360	110	85	325	

※オプション部品組込みとは、ヒーター及びファンを装備した時の容量です。  
（ヒーターは、幅・高さ、ファンは長さに影響を与えます。）

- 3) 主要外装材：
  - 本体 アルミ押し出し材
  - 前枠・後蓋部 アルミダイキャスト
  - サンシェイド 耐食アルミ板
  - その他 ステンレス鋼、及び硝子

- 4) 仕 上 げ : ■本体 塗装  
 ■前枠部 マンセル N1.5 黒色 半ツヤ粉体塗装  
 ■その他の部分 マンセル 5Y8/1 近似色レザー tone 仕上げ粉体塗装
- 5) 防 錆 : ■外部に露出しているねじ・ボルト類はステンレス鋼製とし表面処理強化を施すものとします。  
 ■塗装は、クロム酸皮膜処理後ポリエステル系上塗り仕上げ。
- 6) 外 線 接 続 : ■ケーブル貫通ブッシングを通し、内部のターミナルに接続する。  
 ■ブッシング ケーブル適合径  
 電源・制御線用  $\phi 10 \sim \phi 14$   
 同軸用  $\phi 5 \sim \phi 10$  (3C-2V/5C-2V)  
 ■内部ターミナル (M3ねじ止め端子)  
 13P 1個
- 7) 回路図及び回路部品 : ■回路図 (5ページ) によります。
- 8) オプション部品キット動作特性及び電力

種類・型式		電源及び電力	仕様
デフロスタ	KIT-17D2	AC24V 5W $\pm 30\%$	サーモスイッチによる自動制御とし、ガラス接着固定したスイッチにより、約+35℃以下 ON+50℃以上 OFF
ファン	KIT-17F2	AC24V 1.4VA $\pm 20\%$ AC電源を整流直流化し、DC24V 定電圧回路を経て動作させる。 DCV0.08A $\pm 20\%$	サーモスイッチによる自動制御とし、ハウジング内の空気を攪拌し、筐体放熱を促進し、冷却する。 約+50℃以上 ON
ヒーター	KIT-17H2	AC24V 18W $\pm 20\%$	サーモスイッチによる自動制御とし、ハウジング後部上方に取付けたサーモスイッチにより約+7℃以下 ON
ワイパー	KIT-17W2	AC24V 12VA $\pm 20\%$	リモートスイッチの ON-OFF によるリモコン制御とし、制御回路の ON により始動し、OFF により動作終端まで動作し、リミットスイッチにより自動的に停止する。 1 往復動作時間 約 2 秒

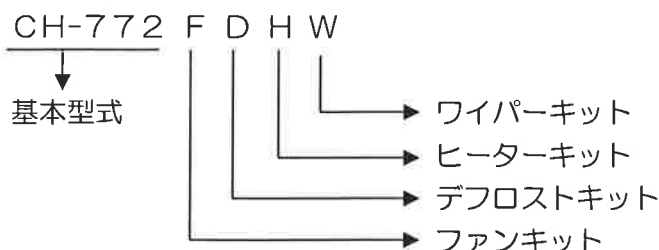
## ■付属品

一式の付属品の種類及び個数は下記によります。

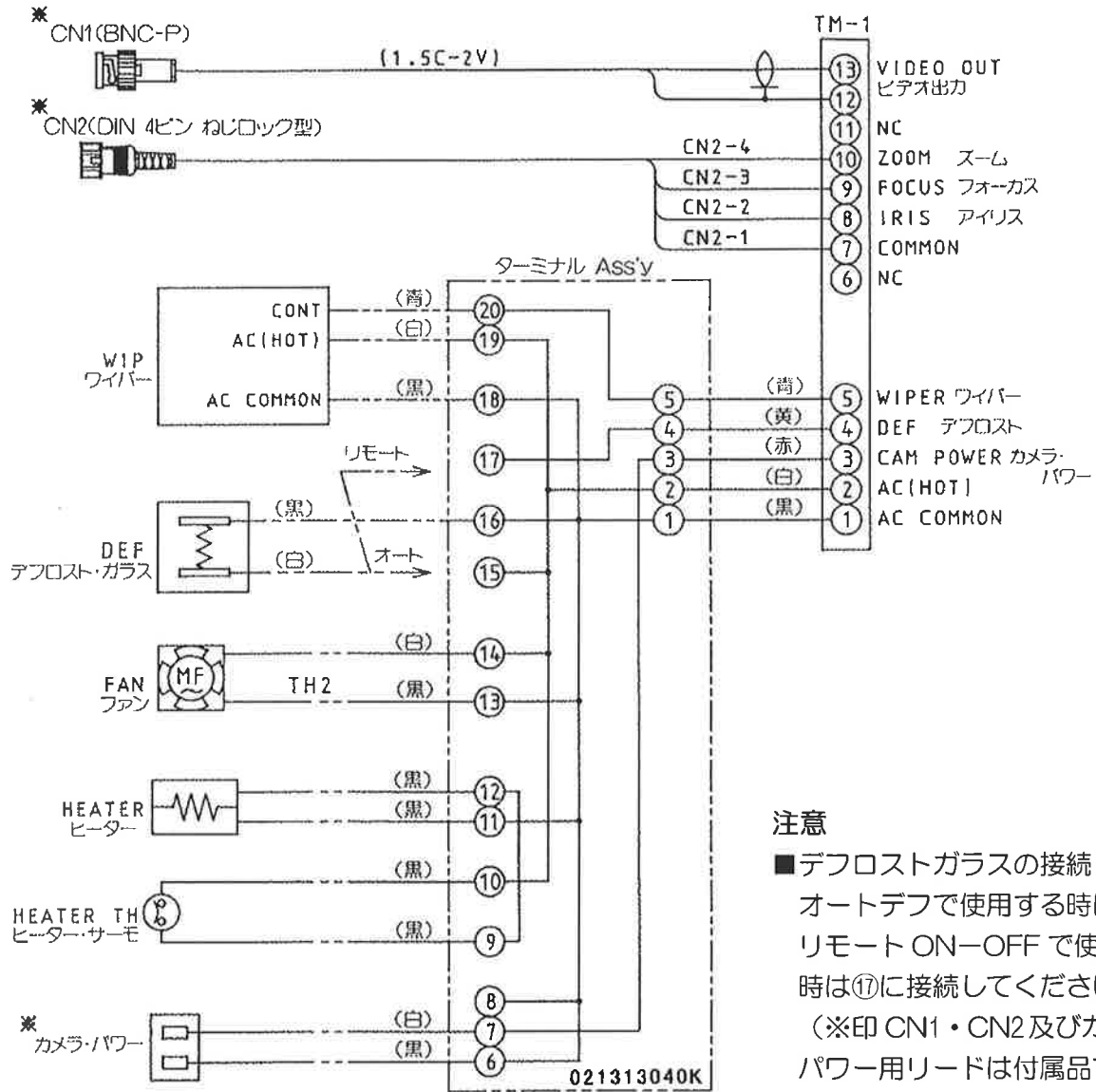
- |   |  |
|---|--|
| ■本体固定用取付ボルト類 (SUS 製)<br>M6×12 六角ボルト (座金組込み) 4本  | ■内部配線用同軸ケーブル 1本                          |
| ■カメラ取付ボルト類 (SUS 製)<br>W1/4 長さ 12 六角ボルト 2本<br>$\phi 6$ バネ座金/ $\phi 6$ 平座金 各 2個<br>絶縁ワッシャー (POM 製) 2個 | ■内部配線用カメラ電源ケーブル<br>AC100V 用/AC24V 用 各 1本 |
| ■圧着端子 (予備を含む) 20個<br>(日本圧着端子製造製 FN1.25-MS3)   | ■内部配線用レンズケーブル 1本                         |

## ■型名について

カメラハウジングの型名は、工場オプション装着時、以下のように表示します。  
 (工場オプションを装着しない場合の型式は、CH-770 と表示します。)



# 回路図



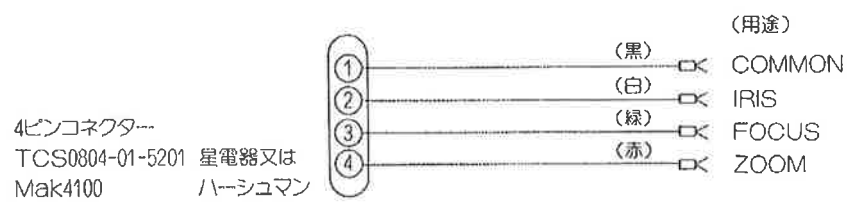
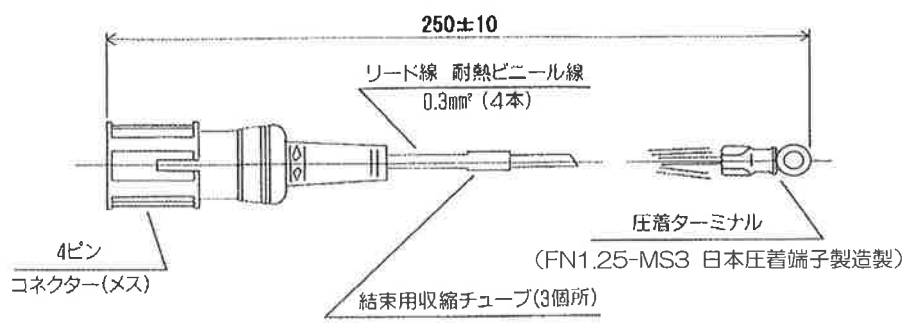
## 注意

- デフロストガラスの接続  
 オートデフで使用する時は⑮に  
 リモート ON-OFF で使用する  
 時は⑰に接続してください。  
 (※印 CN1・CN2 及びカメラ  
 パワー用リードは付属品です。)

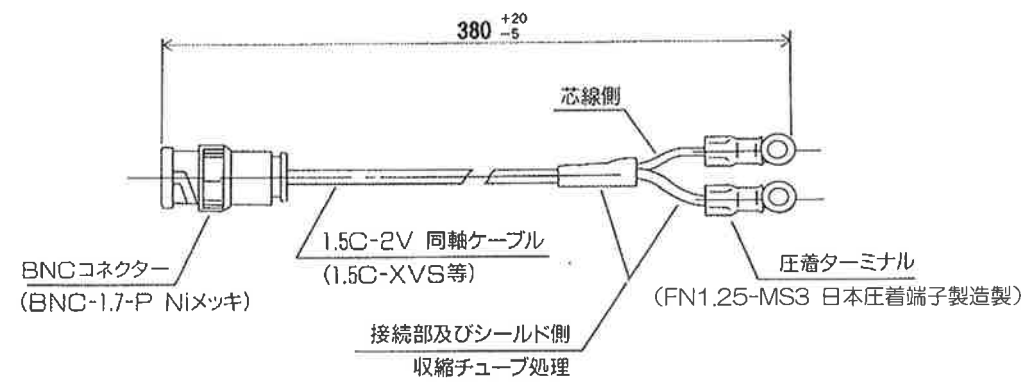
記号	品名	個数	型式又は規格
TM1	13ピンターミナル	1	SBB102-13P 又は同等品
CN1	同軸コネクタ	1	BNC-P-1.5
CN2	4ピンプラグ	1	DIN4ピンねじロック型
	ターミナル Ass'y	1	
	基板	(1)	021313040K
	ターミナル	(2)	MKDSN1.5/10 又は同等品
	ブッシング (大)	1	5301 5240
	ブッシング (小)	1	5301 5220

# 付属品用ケーブル

## レンズケーブル



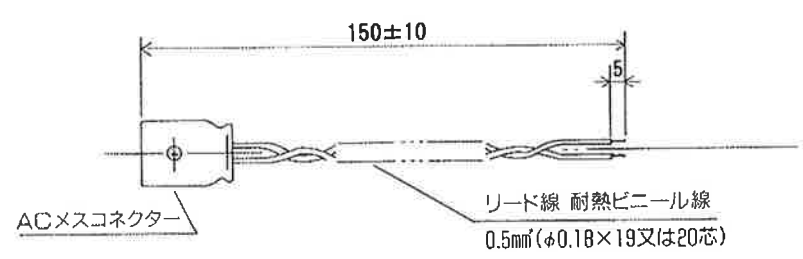
## 同軸ケーブル



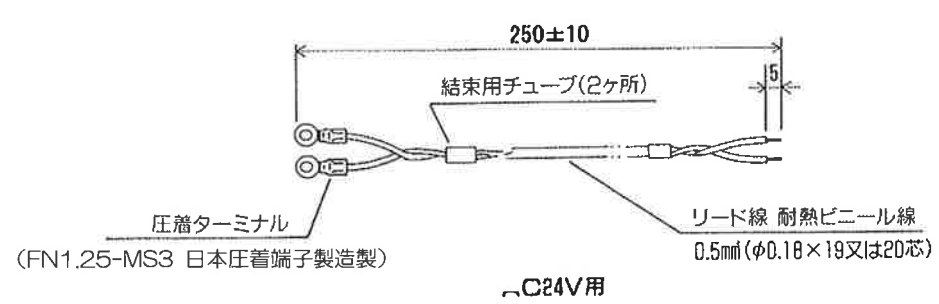
### ■回路



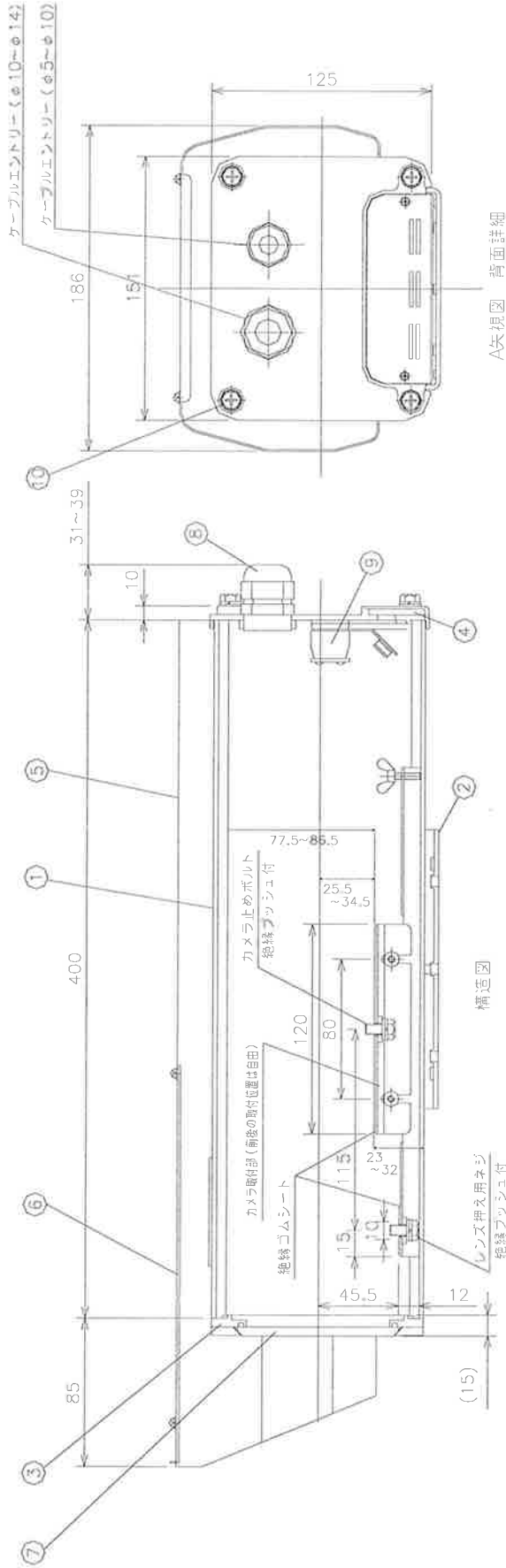
## 電源ケーブル



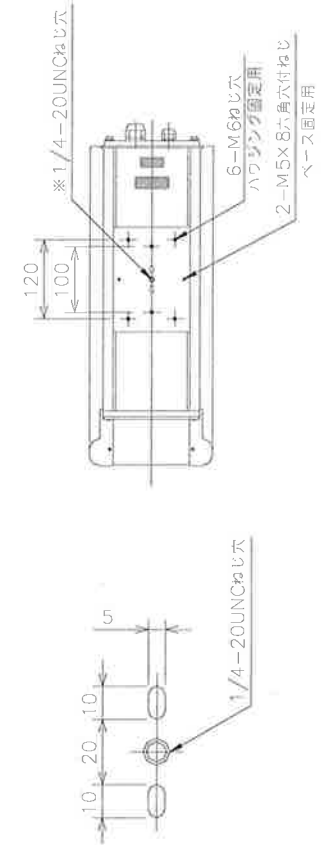
### AC100V用



# 外観図



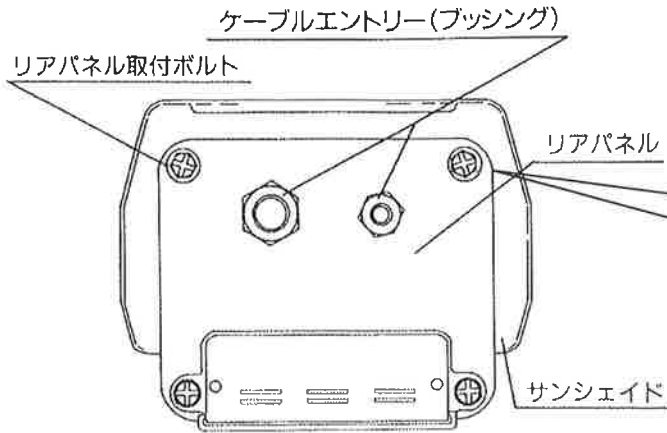
A矢視図 背面詳細



名称	材質等	処理等
1 ボデー	アルミ押出型材	塗装
2 ベース	ステンレス鋼板	塗装
3 前枠	アルミダイキャスト	塗装
4 リアパネル	アルミダイキャスト	塗装
5 サンシェード	耐食アルミ板	塗装
6 補助カバー	耐食アルミ板	塗装
7 窓ガラス	調子	
8 プッキング	ナイロン樹脂	
9 ターミナルブロック (1.3ピン)		
10 ボルト(M6...4本)	ステンレス鋼	



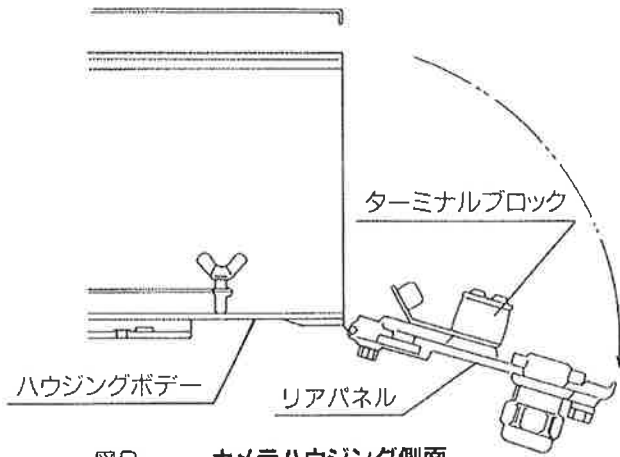
# リアパネルの開け方



図A カメラハウジング後部

リアパネルを開けるときは取り付けボルト（4本）を緩めてください。

ネジ締め付けトルク  
トルクドライバー  
設定値  
200cN・m (2N・m)



図B カメラハウジング側面

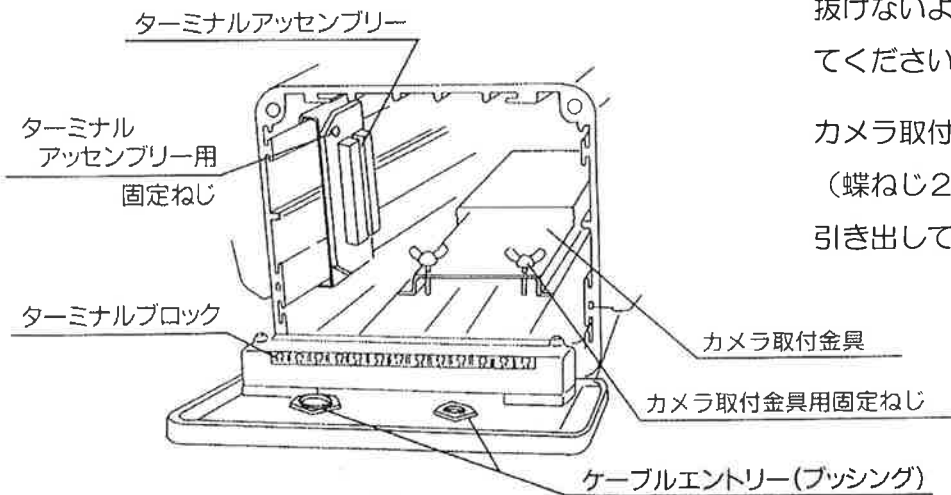
リアパネルの下側に蝶番がついています。B図のように下方に開いてください。

ケーブルエントリーを通したケーブルは回路図に従ってターミナルブロックへ正しく取り付けてください。

付属品用ケーブルは回路図に従って正しく取付けてください。

取付は固定ねじ（1本）を緩め引き出してから行くと便利です。

（図C）



図C カメラハウジング後(内部)

ケーブルの取付は引っ張っても抜けないよう確実にねじを締付てください。

カメラ取付金具は固定ねじ（蝶ねじ2本）を緩めてから引き出してください。

## 注意

- リアパネルを閉じる時は、リード線等、挟み込みのないよう注意してください。（不完全な組み付け方をしますと雨水が浸水したり、感電の恐れがあります。）

# 取り付け時の注意

## ケーブル取り付け時

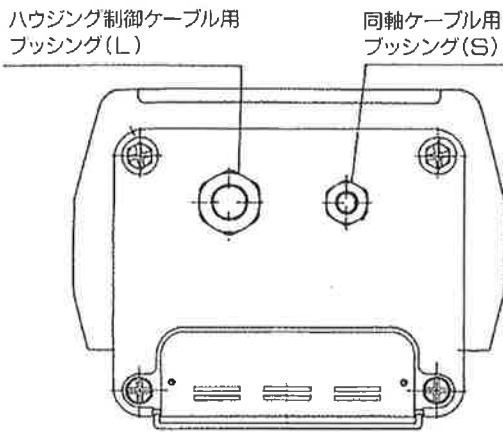


図1 リアパネル

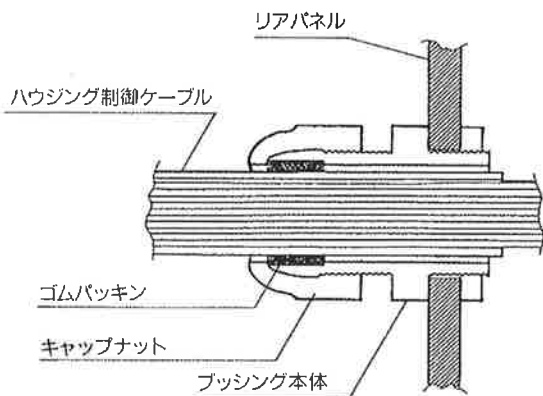


図2 ブッシング (L) 断面

1. ハウジング用制御ケーブル及び同軸ケーブルをブッシングに貫通させる時は、下記(2.、3. 項)にご注意ください。
2. ハウジング用制御ケーブルをブッシング(L)に図2及び図3のように、キャップナット・ゴムパッキン・ブッシング本体の順に通してください。
3. ゴムパッキンは図2のように確実に取り付けてください。不完全な取り付けをしますと雨水が浸水します。

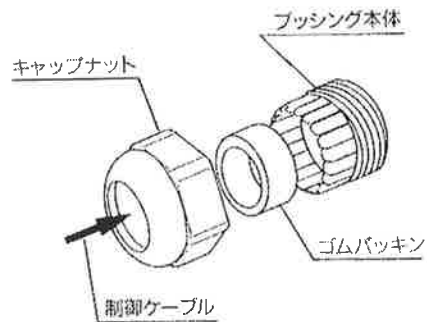


図3 ブッシング (L) 分解

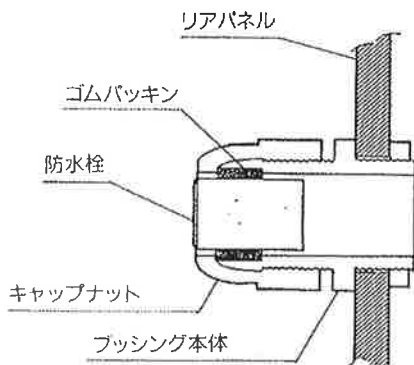


図4 ブッシング (S) 断面

4. PTH-77型付属のハウジング制御ケーブルを使用される場合は、同軸ケーブル1組が内蔵されていますから、同軸用ブッシング(S)は不用です。図4のように防水栓を確実に取り付けおいてください。
5. 防水栓の外側に屋外用コーキングを塗布しておかれますと、一層安全です。

## カメラ・レンズを組込んだベースをボデーに装着する時

- 1) ズームレンズを動作させた時、マドガラスに当る位置でベースを固定しますと該マドガラスが破損し浸水の恐れがありますので取付位置に注意してください。
- 2) デフロストガラスが破損しますと浸水し、電源ショート、感電の恐れがありますので注意してください。

## フロントパネルの取外し方

フロントパネルを外す時は、プラスバインドねじ M4×16（黒色）を 4 カ所フロントパネルから取外してください。

（取外す際、ネジの落下等十分注意してください。）

また、デフロストガラス使用の場合は、少し手前に引いて中継コネクタを外してください。

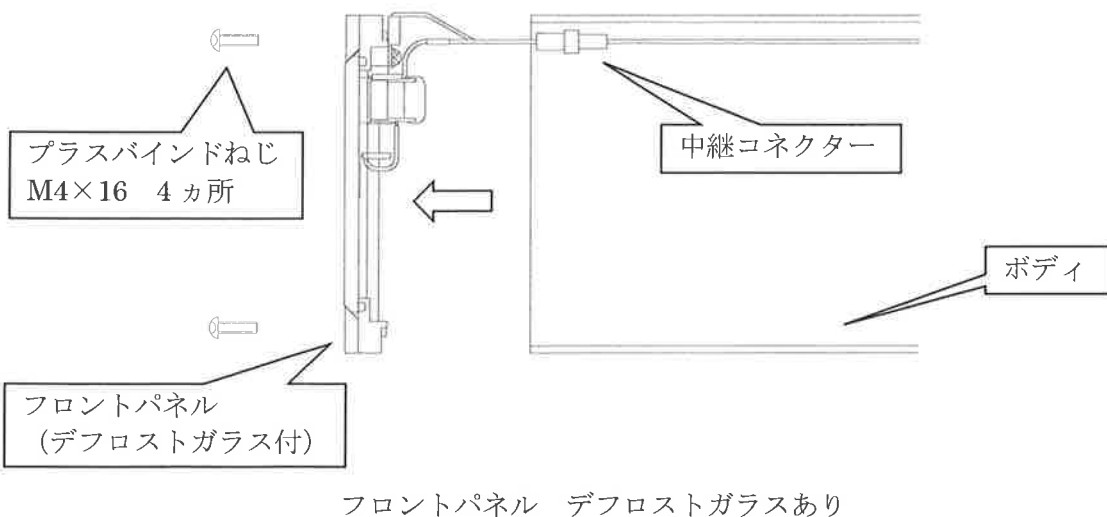
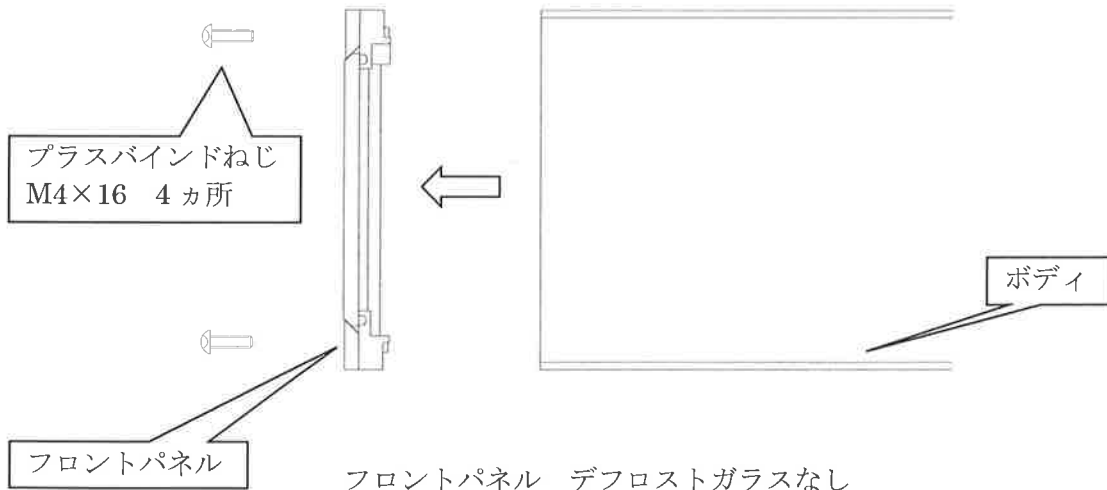
取付ける際は、取外しの逆の手順で作業を行ってください。

（取付ける際、電線がフロントパネルとボディの間に挟まれないよう十分注意してください。）

プラスバインドねじ  
M4×16 4カ所

フロントパネル

ネジ締め付けトルク  
トルクドライバー  
設定値  
100cN・m(1N・m)



株式会社 **ミカミ**

特機営業部

〒102-8520 東京都千代田区麹町1-10-1 ミカミビル3階  
TEL.03(3230)4511 FAX.03(3230)3451

西日本支店

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎2-7-9 豊崎いずみビル8階  
TEL.06(6376)1821 FAX.06(6376)2071

MUM0287-3

2021.02